

派遣切り・荒崎水害・フラジル人学校の教育支援について質問 ~3月議会一般質問 笹田議員の質問 3月9日(月)午後2時頃

平成21年第一回定例会市議会は3月2日から19日の18日間開かれています。議案は新年度予算など58件です。新年度予算案の特徴などについては順次お知らせいたします。

一般質問は3月9日午前10時から開かれます。私は、①企業の「派遣切り」に対する市長の答弁について②荒崎水害訴訟の判決について③ブラジル人学校ポルト・セグーロの子どもたちにも支援をの3点について質問を予定しています。私の質問時間は、3月9日午後2時頃の前定です。是非傍聴をお願いします。

市議会議員 笹田トヨ子

市長は「派遣切り」を許さない防波堤に

昨年、12月議会の一般質問で、雇用問題について取り上げ、市長に対して「市内の主だった企業に対し失業者を出さないように申し入れては」と求めました。これに対して市長は「企業が非正規社員を解雇することは法律的にも認められている」という答弁でした。しかし、その後の厚生労働省の通達や国会での志位委員長の問題でも明らかかなように、今起きている「派遣切り」は法律違反になっているケースが多々あります。市長は12月議会の答弁を撤回し、企業の派遣等非正

規の労働者に対する対応について、市長の考えを質問します。

荒崎水害訴訟の判決 荒崎地域は歴史的に遊水池と認定

2月26日、荒崎水害訴訟の判決が行われ、残念ながら原告荒崎住民の敗訴となりましたが、判決の中で「洗堰が洪水調節のための越流堤としての機能を有し、歴史的にも荒崎地区が事実上の遊水池としての役割を担ってきた」と認めています。そこで「洗堰は越流堤であり荒崎地区は遊水池の役割を果たしていた」と市長は認めるか質問します。

している農業や医療・福祉の分野で雇用対策に使ったほうが有効で、日本の経済の活性化につながると思います。しかし、決まってしまった「給付金」、有効活用するには、派遣労働者サポートセンター「結」に寄付するというのはいかがでしょうか。

心ある人、是非サポートセンター「結」に寄付を!

定額給付金再議決

4日、問題の多い定額給付金の関連法案が、自民・公明与党の横暴で衆院で3分の2再議決されました。その結果各市町村で交付手続きが始まりますが、大垣市は3月中に支給開始するということです。私は、2兆円ものお金をバラマキで使うよりは、今最も必要と

フラジル人学校ポルトセグーロの子ども達にも支援を

緊急就学支援事業補助金」として1000万円が計上されました。ヒロ学園には子ども1人当たり2万円/月額支給されていますが、ポルトセグーロの子どもたちには支給されていません。ブラジル政府の認可がまだ下りていないからという理由のようですが、実態はブラジルの学校教育に沿った内容で行われており、岐阜県の担当課も自治体の判断にあわせるとのこと、ポルト・セグーロの子どもたちにも支給され、学校に通えるように求めます。

3月議会の日程

3月2日(月)	10:00	本会議・議案提案
3月9日(月)	10:00	本会議・一般質問
3月12日(木)	9:00	中心市街地活性化に関する委員会
	13:00	市民病院に関する委員会
3月13日(金)	9:00	建設環境委員会
3月16日(月)	9:00	経済産業委員会
3月17日(火)	9:00	文教厚生委員会
3月18日(水)	9:00	企画総務委員会
3月19日(木)	9:00	議会運営委員会
	10:00	本会議